

日時:令和 3 年 1 月 19 日(火) 14:00～

場所:桑名市役所 5階中会議室

1 開会

2 議事

(1)第4期障害者計画等(案)に係るパブリックコメント結果の報告について

(2)第4期障害者計画等(案)について

事務局:パブリックコメント結果及び計画案について説明

委 員:パブリックコメントの4点目に、グループホームの整備について意見がある。グループホームのニーズは様々であるが、桑名市ではどういった障害者を対象としたグループホームの整備を想定しているか。

事務局:重度障害者の方に対応した「日中支援型」グループホームの整備に取り組んでいきたいと考えている。使わなくなった公共施設の活用も視野に入れて検討していきたい。

委 員:障害者計画の名称がわかりにくい。わかりやすい名称の方が親しみがわくのでは。

事務局:法律に基づいた計画書であるため、名称がわかりにくいですが、計画書の中で説明しているので、それを参照していただきたい。

委 員:パブリックコメント結果から3点お聞きしたい。

①桑名市における優先調達の実績はどうなっているか。

②精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムの構築とあるが、具体的にどこまで進んでいるのか。またどういった会議体で検討しているのか。

③市職員の精神障害者の雇用率の現状はどうなっているか。

事務局:①について、令和元年度実績は、発注が21件、調達額は約72万円であった。

②について、障がい者総合相談支援センターそういんが事務局となっている「NEX(地域移行促進部会)」という会議体で、精神科医、行政、障害福祉事業所がメンバーとなって協議している。現在地域包括ケアシステムの構築に向け協議中である。

③について、精神障害者を含めた障害者雇用率は、令和元年度は基準を下回っているため、人事課と協議しながら、雇用率の確保に努めていく。

委 員:相談支援の充実ということで、相談支援事業所の連携強化の場を作って欲しい。相談支援事業所が増えない中で、市としてのサポートは何か考えているか。

事務局:計画書の 82 ページに、地域生活支援拠点の整備について記載している。相談、体験の機会や場所、緊急時の受入と対応、専門的人材の確保、地域の体制づくりを目的とした地域生活支援拠点を、令和 5 年度までに整備し、その中で相談支援の充実を図っていく。また相談支援事業所の情報共有の場を来年度から設ける予定である。

(3)その他

・第4期障害者計画等の策定から実施について

事務局:障害者計画等については、今後製本し、市議会に報告後、4月1日公表し、新しい計画に沿って障害福祉行政を進めていくこととなる。

・委員の就任について

事務局:現在の自立支援協議会委員の任期が令和3年2月28日までとなっている。これまで委員の皆様から貴重なご意見、アドバイスをいただき感謝している。今後も引き続き、委員の就任をお願いし、新しい計画の推進をはじめ、桑名市の福祉行政に対しご意見、ご指導を賜りたいと思う。

以上